

第28回災害対策本部会議

日時	令和元年12月12日(木) 16:00
場所	市役所本庁舎2階 特別会議室
出席者	市長、菅野副市長、各特別職、各部局長、福島県、郡山警察署、消防本部、郡山市消防団、郡山医師会、郡山市社会福祉協議会

【災害2か月の黙祷】

今般の台風第19号は本市に甚大な被害をもたらしましたが、本日で2ヶ月を迎えます。この度の災害により犠牲になられた皆様方の心からの御冥福をお祈りいたしまして黙祷を捧げます。(黙とう)

【部局長報告】

○税務部長

- ・12月11日現在で災証明の交付状況は6,785件である。
- ・12月10日(火)9:15~15:00に災証明システム(クラウド)に障害が発生し、災発行業務に支障が発生した。

○市民部長

- ・町内会等管理の集会所335か所のうち、11か所が被災(うち9か所が床上浸水)した。今後、市集会所補助制度案内等の再建に向けた支援を行う。

○生活環境部長

- ・富久山クリーンセンターは12月16日(月)から再稼働を予定している。

○保健福祉部長

- ・12月12日(木)10時現在で、指定避難所の避難者は172名、うち宿泊者は101名である。
- ・避難2か月となり、避難者の健康管理等に留意するとともに、12月下旬をめどに避難所の解消を目指し、宅建協会、不動産団体と連携を行っていく。

○学校教育部長

- ・赤木小学校、永盛小学校については、12月23日(月)から自校2・3階において授業を開始する予定。
- ・永盛小学校については1・2年生のみが引き続き緑ヶ丘小学校での授業を継続する。

○総務部長

- ・福島県では12月27日（金）まで避難所対応に職員を派遣する。
- ・固定資産税当初賦課業務に枚方市、岡山市が、下水道管理センター等設計監督業務に岡山市がそれぞれ中長期派遣を実施する。感謝申し上げます。

【各団体等】

○福島県県中地方振興局

- ・避難所、り災発行業務に引き続き職員を派遣する。

○社会福祉協議会

- ・緊急小口資金特例貸付（12月4日開始）は現在29件を受付した。

【市長から】

- ・12月定例会の4日間の質疑が終了し、答弁したものでできるものは早期に実施し、また予算化にとりかかること。
- ・被災集会所については、現地再建の際のかさ上げや立地について、地域の皆様とよく相談を図ったうえで支援に臨むこと。
- ・り災発行のシステム障害については、原因が判明次第、公表すること。
- ・年末が迫り、避難所避難の皆様の今後の生活設計や、場合によって2次、3次避難の検討も含め、早期に元の生活に戻れるよう、可能な支援を総ざらいして対応すること。